所属：小山工業高等専門学校　一般科

研究タイトル：

「物」を修飾する心理形容詞について

氏名：	杉山　桂子 ／ SUGIYAMA Keiko	E-mail：	sugiyama@oyama-ct.ac.jp
職名：	准教授	学位：	博士(言語学)
所属学会・協会：			

キーワード：	psychological adjectives,　relaxed,　relaxing

技術相談 提供可能技術：	・　学生に対する英語の辞書の使い方の指導について、お役に立てるかもしれません。

研究内容：「物」を修飾する心理形容詞について

本研究では Brisbane is {relaxed/relaxing}.　や I had a {relaxed/relaxing} time.　のような、「人」ではなく「物」を修飾しつつも、「人の気持ち」に関わる意味を表す形容詞 relaxed と relaxing の意味・語用論的な研究を行う。

これらの形容詞は一見、他動詞由来の-ed 形や-ing 形の心理形容詞(例えば surprised(ing)など)と同じ種類のように見えるが、次の 2 点が surprised(ing)等の心理形容詞とは異なっている。

(i)　形容詞 relaxed が修飾できる名詞には、「人」に限らず、場所、雰囲気、時間、行為などの様々な「人以外の物」が含まれる、

(ii)冒頭の例のように-ed 形と-ing 形のどちらも使用できる(しかし、使い分けが不明)、

このような違いについて論じている先行研究は、筆者の知る限りほとんど無い。

本研究では、コーパス、インフォーマントチェック、心理動詞・形容詞の意味論に関する先行研究等を参考にして、この心理形容詞の性質を意味・語用論的そして実証的に明らかにする。

researchmap：https://researchmap.jp/kesugi

研究紀要：https://www.oyama-ct.ac.jp/tosyo/researcher/021_sugiyama_keiko.html

提供可能な設備・機器：

名称・型番（メーカー）	